



「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 76号



大和市議会議員 あかみね太一 (36)

【プロフィール】昭和55年11月27日生まれ。【討議資料】
平成27年、政党や組織の支援を一切受けずに大和市議会議員選挙に挑戦し二期目の当選を果たす。議員活動を行いながら通信制の大学で福祉を学び、さらに福祉関連資格の取得にも挑戦している。
妻とダウン症の9歳の娘、6歳の長男と3歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士としても活動を展開中。

【発行・連絡先】あかみね太一 tel&fax 046-268-8330
〒242-0024 神奈川県大和市福田6-13-1フジコーポ福田301

36歳
無所属

増加傾向にあるEDに対する支援について

■EDって何？

6月議会の一般質問ではEDに関する問題を取り上げました。EDとは性機能障害の一つであり、エレクトイルディスファンクションの略で、日本性機能学会の定義によると、勃起障害または勃起不全とは「満足な性行為を行うのに十分な勃起が得られないか、または維持出来ない状態」とされています。

市議会でこの問題を取り上げることについては、性的な部分を含むことから、正直言って悩みました。でも、私の同級生でEDに悩んでいる方が複数名いることや、少子化対策や対策の必要性から、取り上げることにしました。



■成人男性の4分の1が悩んでいる

日本性機能学会が2012年に策定したED診療ガイドラインによると、1998年に行われた疫学調査の結果、30歳から79歳の男性におけるEDの有病者数は、中等度EDが約870万人、完全EDが約260万人、合わせて約1130万人と推定されており、高齢化の著しい我が国では、今後さらに有病者数はふえることが予測されています。

その原因は、器質性と心因性、その両方の混合性の3つに分類されており、器質性とは症状や疾患が臓器組織の形態的異状に基づいて生じている状態であり、心因性とはストレスやトラウマ、精神的、心理的な要因により起こる状態で、そして、その両方が要因となるのが混合性であります。器質性EDは男性ホルモンの低下、生活習慣病や脊椎損傷などにより引き起こされることもあり、加齢により発症するケースが多く、心因性EDは20代から30代の若い世代に多く、近年増加していると言われております。

EDは男性特有の症状ではありますが、その影響は男性のみにとどまるものではありません。男性は性欲があっても体の一部が機能しない、またはしにくいことや、性交渉の途中までしか機能が持続しないなどの症状により、男性としての自信や尊厳の喪失、精神的なダメージを負います。自然発生する本能的な欲求が解消されないことによるストレスや、性交渉を行えないことによるパートナーとの人間関係の悪化など、日常生活に大きな影響を及ぼし、子孫を残すための営みにも困難が伴います。EDは症状のある男性個人の問題として捉えてはいけな深刻なものであると考えます。

ED治療薬購入費用助成「考えはない」

■あかみねの質問と行政の答弁

そこで、①本市におけるED患者数の推計は何か②相談窓口などの情報提供は行われているのか③どのような場合にED治療薬が保険適用となるのか④一定の条件のもとでED治療薬の購入費用助成を検討すべきと考えるかどうかといういくつかの質問を行いました。

①については、「国を含め、EDに関する正式な調査が行われていないことから、本市における潜在的な患者数を推計する根拠はなく、算出は困難である」②については「市民への対応としては、適切な相談や治療が受けられるよう、主に泌尿器科の医療機関に関する情報提供等を行っている」③については「EDそのものを治療する薬は保険適用外であると把握している、糖尿病による神経障害や高血圧などによる血管等が障害を受けて起こる器質性のEDの場合は、その原因疾患を治療するという意味から保険適用になるものと認識している」④については「本市が少子化対策として実施している一般不妊治療費助成は、女性のみではなく、男性に対する治療についても対象としており、ED治療が必要であると医師が判断した場合、助成対象となるので御活用いただきたい。EDは医療機関での治療により、不安やストレスが軽減し、仕事にもより積極的に取り組めるなど、生活の質を高めることにつながると理解しておりますが、不妊治療の目的以外でのED治療薬の購入に対し、公費助成をする考えはない」とそれぞれ答弁をいただきました。

EDは他人に相談しづらい病気であることから、理解をより浸透させるための広報や相談しやすい環境の整備、ED治療薬の偽造品に関する注意喚起の実施、一般不妊治療費助成事業でEDが助成対象になることの周知を要望するとともにED治療そのものを保険適用とすること、ED早期発見・早期治療の大切さを訴えました。

EDに対する支援を打ち出す自治体が少ない中で、問題提起ができたことは良かったと思います。

(はさみで切り取ってください。)

郵便はがき

2 4 2 0 0 2 4

神奈川県大和市福田6-13-1
フジコーポ福田301号室

あかみね太一 行

← 応援団募集中 →

あかみね太一は、ボランティアの仲間とともに、活動をしています。皆さん、お一人お一人のご声援が活動の支えです。また、皆さんの大和市に対する率直なご意見等も頂けたら幸いです。

●ご意見等をご自由にお書き下さい。

☆頂いた個人情報は、あかみね太一の政策・理念を実現するために資する場合にのみ使用させていただきます。(例:活動報告の郵送)

	フリガナ	年齢
お名前		男・女
ご住所	〒 -	
お電話	- -	
mail	◎	

あかみねと意見交換してみませんか！！

「みねスクエア」とは、自由に意見交換を行う少人数の座談会です。予約や連絡、参加費用は必要ありません。ぜひお気軽にご参加下さい。

●第91回みねスクエア
9月24日(日) 16:00~17:00

場所：渋谷学習センター 307会議室

●第92回みねスクエア
10月28日(土) 16:00~17:00

場所：渋谷学習センター 307会議室

●第92回みねスクエア
11月25日(日) 16:00~17:00

場所：渋谷学習センター 307会議室

公務や学校等により日程が変更になる場合があります。恐れ入りますが参加される際はホームページなどでご確認ください。

出張防災講習を行います！

皆様からのご要望にお応えして、防災士の私達が無料で出張防災講習を行います。少人数でもかまいません。

機材はこちらで用意いたします。気軽にお問い合わせ下さい。あわせて皆様からの様々なご意見をお待ちしております。

メールアドレス info@akamine.tv

ツイッター [@akaminemine](https://twitter.com/akaminemine)

電話・Fax 046-268-8330

(恐れ入りますが、不在も多いので、faxやメールのほうが助かります)

